

7月12日(火)の給食は！

岩手県

世界遺産味めぐりこんだて第3弾

岩手県ってどんなところ？

岩手県は、北海道の次に面積が大きい県で、東北地方にあります。豊かな自然を利用した、米や野菜、果物の栽培、畜産業、水産業が盛んです。全国的に有名な「わんこそば」は、花巻市の名物料理です。早食い、大食いのイメージがありますが、食べる人の早さにあわせて、ゆっくりとお椀の中に一口量のそばを入れてくれという、おもてなしの料理です。



世界遺産「平泉」



平泉は、2011年に世界遺産の文化遺産に登録されました。
奥州藤原氏が栄えた平安時代末期のお寺や遺跡が多く残る地域で、なかでも国宝の金色堂がある「中尊寺」が有名です。金色堂は、名前の通り金箔で金色に装飾されたお堂です。修復には、金沢の金箔もつかわれ、金沢にゆかりのある世界遺産もあります。



宮沢賢治が生まれたまち

6年生の国語の教科書にのっている「やまなし」の作者 宮沢賢治は、花巻市の出身です。
花巻市には、「銀河鉄道の夜」や「注文の多い料理店」などの作品に登場する場所のモデルとなったと言われる場所が、今でも残っています。



もりおか 盛岡じゃじゃめん

盛岡じゃじゃ麺は、わんこそば、冷麺と並んで「盛岡三大麺」と称される麺料理の一つです。
第二次世界大戦終結後に満州から持ち込まれ、盛岡市内の屋台から始まったといわれています。茹でた平たいうどんに、特製の肉味噌とキュウリ、ネギをかけ、好みに合わせてラー油やおろしショウガやニンニクをかけて食べます。

